

## 機能食品事業

機能食品カンパニーは、「製薬会社が推進する機能食品事業として、健康増進や食の安全・安心に関わる社会課題の解決と食育活動を通して持続可能な社会の構築に貢献する」をビジョンとして掲げ、事業活動を進めています。このビジョンの実現を目指すべく、人々の健康かつ豊かな生活の継続につながる価値の提供として製品開発や啓発活動を進め、食を通じた健康増進や栄養課題など直面する社会課題の解決に貢献しています。

### 製薬会社ならではの視点で、 社会課題の解決に貢献する 製品を開発

取締役 機能食品担当

石沢 整



機能食品事業では、健康食品素材、品質安定保存剤、プロテイン製剤のBtoBのバルク事業と、BtoCをメインとしたサプリメント事業を行っています。日常において食品は毎日必要ですが、一方で食品ロスが社会問題にもなっています。そのため品質安定保存剤に対するニーズは高く、食品のロングライフ化に貢献する製品として、毎年約1億円ずつ成長を遂げています。日本新薬では研究開発段階でのAIの活用を始めており、これまで品質安定保存剤の効果を確認するために、食品に発生した腐敗菌の同定に半月以上かかっていたものが1日で判定できるようなシステムを構築しています。今後、食品メーカーの要望に対しスピーディにお応えすることで、これまで以上に食品ロスの削減に貢献してまいります。

BtoC製品である「WINZONE プロテイン」は、味の良さに加え、飲みやすさや栄養面のバランスなどにおいて他社製品との差別化を図ることで、アスリート以外のライトユーザーからの支持も高くなっています。日本では、高齢者や子どもたちのたんぱく質摂取量が不足しているというデータがあり、それらの層へ食育活動などを通じてアプローチし、健康寿命の延伸という社会課題の解決に向けた取り組みを進めます。また、経済成長著しい東アジア、東南アジアへの進出も視野に入れています。

機能食品事業の研究員は、医薬品事業のメンバーとの交流を通じて新たな発想を得るなど、異なる視点を取り入れて研究を進めています。製薬会社に対するユーザーの皆さまからの厚い信頼に応える製品開発を目指していきます。

### アスリートの声

#### 過酷なスケジュールの中、コンディションを支えた安心感

バレーボール女子日本代表 柴田 真果

フランスのプロリーグでプレーすることになり、最も困ったのは毎日3度の食事です。3食自炊になったこと、また以前、アキレス腱断裂という大けがの経験があったことから、自分が摂る食事について真剣に考える必要がありました。

フランスではシーズン中、ほぼ毎週試合があり、広い国土を8人乗りのマイクロバスで移動します。過酷な環境の中、体調を崩すことなくシーズンを乗り切れた要因の一つは、「WINZONE プロテイン」とスポーツサプリメント「WINZONE エナジーシリーズ」です。

トレーニング中や就寝前に「WINZONE プロテイン」を摂取することで、疲れが翌日に残りにくくなったと感じました。

また、試合時間が2時間を超えることもありましたが、「WINZONE エナジーシリーズ」を活用してスタミナ切れを予防していました。日本新薬さんの製品は、日本製でアンチ・ドーピング認証\*を取得しているため、安心して利用できます。

今後は、競技別に必要な摂取量や摂取タイミングも示していただけると、知識の少ない人でもより利用しやすくなると思います。

引き続き、アスリートのサポートをよろしくお願いいたします。

\*アンチ・ドーピング認証：スポーツサプリメントのグローバルスタンダードのアンチ・ドーピング認証プログラムで、WADA（世界アンチ・ドーピング機関）によって使用が禁止されている物質がサプリメントに混入していないかを、高度の分析技術と製造工場の監査によってチェックするシステム。



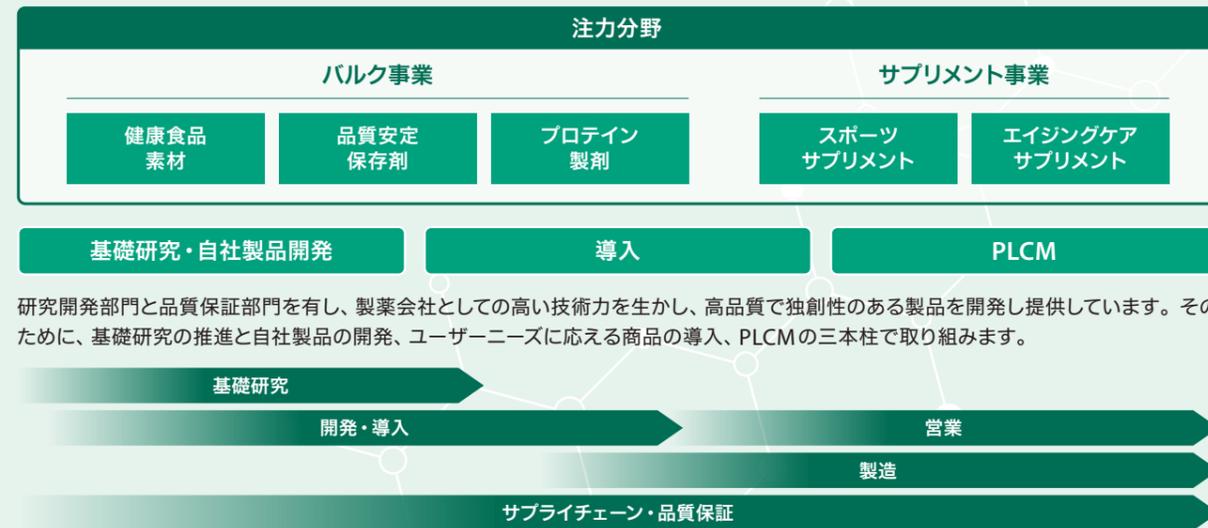
柴田 真果 (しばた みか)

1994年生まれ、京都府京都市出身。Vリーグ「JTマーヴェラス」を経て、2022～2023年シーズンはフランス女子リーグA「ヴァンドゥーヴル・ナンシー」所属。2022年、日本代表としてAVCカップに出場、優勝に貢献し、自身もMVPを受賞。ポジションはセッター。

マテリアリティ	イノベーションの創出による健康未来の実現	課題と2023年度の戦略
<b>主な活動内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>食を通じた健康増進のため、独自の高いヘルスケア製品および健康食品素材の提供</li> </ul>	<b>2022年度の活動</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルスケア製品として新たに「WINZONE ソイプロテイン」、「極セレクトコラーゲン」を発売</li> <li>ガルシニアエキスなど当社健康食品素材を配合した製品の機能性表示食品受理実績16件</li> </ul>	<b>課題と2023年度の戦略</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルスケア製品のラインアップの充実化</li> <li>機能性表示食品受理件数のさらなる増加</li> <li>既存製品のPLCM活動による新たな価値の提供</li> </ul>
マテリアリティ	地球環境保護への取り組み強化	課題と2023年度の戦略
<b>主な活動内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>賞味期限を延長し廃棄を削減するため、食品の味を損なわない品質安定保存剤の開発</li> </ul>	<b>2022年度の活動</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>市販の弁当、加工食品などから腐敗原因菌を単離、遺伝子解析を実施</li> </ul>	<b>課題と2023年度の戦略</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>単離した腐敗原因菌の低温増殖性や酸耐性に対する有効な添加物の検討</li> </ul>
マテリアリティ	社会課題の解決とコミュニティとの共生	課題と2023年度の戦略
<b>主な活動内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>食への興味や関心を育むため、子どもたちへの食育活動の実施</li> </ul>	<b>2022年度の活動</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校低学年向けにたんぱく質摂取の重要性や食品ロス削減を啓発する冊子を作成し、京都市内の公共施設で配布</li> <li>京都市内の複数の小学校などで出前授業を実施</li> </ul>	<b>課題と2023年度の戦略</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>食育活動関連の初の製品「WINZONE ジュニアプロテイン」の上市</li> <li>WINZONE ジュニアプロテインを軸にした、出前授業や自治体開催のイベント協賛など中学生向けの朝食摂取の啓発活動の推進</li> </ul>

## 機能食品事業

### 機能食品カンパニーのビジネスモデル



研究開発部門と品質保証部門を有し、製薬会社としての高い技術力を生かし、高品質で独創性のある製品を開発し提供しています。そのために、基礎研究の推進と自社製品の開発、ユーザーニーズに応える商品の導入、PLCMの三本柱で取り組みます。

### 食に関する社会課題の解決に貢献

機能食品カンパニーでは、医薬品で培ってきた安全性と品質を第一に、基礎研究に取り組むとともに、伝承的に身体に良いとされている素材のエビデンスを取得しています。健康増進および健康寿命の延伸を目的としたたんぱく強化食品、医療機関や高齢者介護の現場で用いられる濃厚流動食などの総合栄養食品の分野に適した製品など、より栄養価が高く、あらゆる人の手に届きやすいよう、価格面でも考慮した製品を開発・提供し、人々のQOL向上と社会課題の解決に取り組んでいます。

また、医薬品分野で培ってきた高度な技術を腐敗菌制御に生かし、食品の賞味期限延長による食品ロス削減など、持続可能な社会の実現に向けた長年の社会課題を解決すべく「食の安全・安心」に向けた取り組みを推進します。さらに、「食育」の啓発活動の展開や、製品の開発などにより、若年層における朝食欠食の問題や高齢者層の低栄養によるフレイル・サルコペニアの問題、女性の痩せ問題など、あらゆる世代の食に関する社会課題の解決に貢献していきます。食への興味や関心を育み、健康的な食生活を送れるよう、地方自治体や教育機関などと連携した取り組みを進めます。

### 中期経営計画の進捗と2022年度の概況

#### バルク事業

健康食品素材分野では、消費者庁に機能性表示食品として受理されるような健康増進に寄与する素材開発を推進しています。今後も健康食品業界のニーズを先取りできる独自の素材探索を実施し、その素材をもとに大手の健康食品メーカーと共同開発することで、健康増進へ貢献する製品の提供を進めていきます。品質安定保存剤分野では、食品ロスの社会課題解決に向けたアプローチとして、加工食品メーカーに対し賞味期限延長に向けたコンサルティングセールスを積極的に進めています。プロテイン製剤分野では、社会的ニーズに応えるべく高機能たんぱくなどを導入し、コモディティ化による価格競争からの脱却を図り、ヘルスクエア、デイリーフード問わず大手食品メーカーとの共同開発などを推進しています。

#### サプリメント事業

2022年11月にエイジングケアサプリメント「極セレクトコラーゲン」を発売しました。一般的なコラーゲンが持つ独特なおいや味を極力抑えた、国内製造の高品質な製品です。2023年度はこの製品の認知活動を進め、美容健康成分を厳選配合したシリーズ品を追加発売し、顧客のニーズに幅広く応えていきます。2023年2月には、スポーツサプリ

メント「ソイプロテイン パーフェクトチョイス きなこショコラ風味」を発売したことで、従来の乳由来のホエイを原料としていたシリーズに、大豆由来の製品が加わりました。2023年度は、スポーツイベントへの積極的な展開を進め、直接的なコミュニケーションを図り、認知度の向上や関係性の強化、そして新たな価値提供へとつなげていきます。

#### 社会課題解決、事業拡大に向けた新たな取り組み

2021年度よりスタートした食育活動においては、食育に関する出前授業や冊子の作成、子どもや高齢者に向けたプロテインなどの製品開発、健康情報の収集や活用を目指したアプリケーション開発の検討を進めています。そして、海外展開の最初の取り組みとして、台湾へのスポーツサプリメントの展開を進めていきます。

### 2023年度の取り組みと戦略

#### 食育の普及を目指した自治体との連携

食育活動を通じて開発された「WINZONE ジュニアプロテイン」は、子どもたちの成長期に不足しがちなたんぱく質を朝食で簡単に摂取できることを目的とした製品です。この新製品を普及させることで、バランスの良い栄養摂取や規則正しい食習慣が身に付くように、自治体などと連携してさまざまな食育普及イベントを開催します。



プロテイン事業戦略部  
製品開発課  
吉田 哲朗

### 製品を通じて子どもたちの健やかな成長をサポート

私はスポーツサプリメントブランド「WINZONE」の開発に携わっています。これまでに、①持久力、②関節ケア、③プロテインの3つの分野で、トップアスリートが手に取りたくなる高品質で安心・安全な16製品を上市してきました。2022年度からは、新たな取り組みとして世代別の栄養課題を重点課題としてフォーカスし、各種たんぱく質を上手に摂取してもらえるよう、アプリケーション開発を進めています。その第一弾として小学生、中学生が抱える、朝食時のたんぱく質不足という課題を解決するために「WINZONE ジュニアプロテイン」を2023年春に発売しました。成長期の子どもたちに不足しがちな栄養素を安心して摂ってもらえるよう、この製品を日本新薬が提供することに意義があると考えており、販売促進活動や、地方自治体・教育機関などと連携した食育活動を通じて、子どもたちの健やかな成長をサポートしていきます。



安全性と品質を第一に、より栄養価の高い製品を開発

#### DXを活用した独自性の高い顧客体験価値向上の取り組み

品質安定保存剤分野において、DXを活用した独自性の高いシステムを構築し、顧客が必要とする情報を提供するとともに顧客からの質問や技術検討依頼をタイムリーに受け付けるなど、双方向のコミュニケーションを強化することで顧客体験価値の向上を図ります。

#### 機能食品カンパニー独自の人財育成プログラムの検討

2022年度に実施した機能食品カンパニー独自の次世代リーダー育成プログラム「SPIRITS」や、デジタル人財育成プログラムのフィードバックを基に、2024年度に新たに実施する人財育成プログラムの構築を進めます。